



1991年12月1日発行

もりよし

平成3年

12

月号

No. 409

■編集と発行 / 森吉町役場総務課 (秋田県北秋田郡森吉町米内沢字七曲51 ☎0186-72-3111) ■印刷 / (有)武石印刷所

北秋は七町一村に再編成 「森吉町」の新發足で 町村合併計画に一段落

米内沢、前田両町村では二十五日それ／＼合併決議を挙げ、三十日から「森吉町」として新發足することになった。新町は面積三三九・七五平方キロ、世帯数二、六一六、人口一六、〇二八である。これで北秋地区の町村合併計画は完了と見られ、比内、花矢、田代、鷹巣、合川、森吉、阿仁、上小阿仁の七町一村となった。

町誕生から35年

町を象徴する「町章」「町民歌」
「町民憲章」を当時の記事で紹介
介します。なお、この他にも資料
等ございますので興味のある方
は広報担当までご連絡ください。

**小畑知事が
名づけ親**
米内沢、前田合併後の新町名が二十四日夜「森吉町」ときまつた。二十四日米内沢町から前田村に委員が出向き話し合ったが、思わしいのがなく、前田村で米内沢に一任するという事になり、米内沢側だけで夜まで相談したが決らず、結局小畑知事に新町にふさわしい名前をつけて貰うことと、知事に電話をかけたところ、知事から「森吉町」という返事があり、両町村ともこれに了承した。

町章を決定する

町長 金 爲 助

かねて町章を募集中の処、町民各位の絶大な御関心を寄せられ、応募点数七十三点の多きに達し、然も頗る優秀な作品揃えで関係者一同感謝している次第であります。

従つて選考も慎重厳格に、長時間にわたつて行われた結果左記の出品が採用決定となりました。今回お寄せ下さいました皆様の御厚意に深く感謝を申し上げて報告と致します。

記

入選 春日利津子 (森吉町五味堀)

Ⅱ 図案説明

森吉のモリをデザイン、円形は平和円満、左右に拡がる翼形は躍進と未来を強く表現したものである。

佳作 北林志秋 (米内沢)

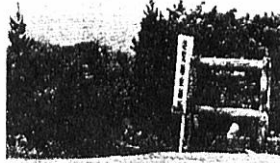
紅川草一 (本城)

金淳一 (本城)



- ▲ 昭和35年9月10日発行 広報31号より
- ▼ 昭和51年8月15日発行 広報233号より

昭和三十一年に旧米内沢町と前田村が合併して、今年で二十年になります。町ではこれを記念して「町民憲章」を制定することにあり、町内各機関、団体、学識経験者など二十五人を制定委員に委嘱、委員長に佐藤正一郎公民館長を選出、起草の小委員会を設け五項目の町民憲章を制定、八月三日この憲章について議会全員協議会を開き、協議をもとめ制定のはこびとなり



「町民憲章」を制定 合併20周年記念に

森吉町民憲章

わたくしらは、ふるさとの気高き森吉山と、清く流れる阿仁川のある町民としての誇りをもって永遠に発展する町をつくるため、みんなて力をあわせてこの憲章を守ります。

- 一、健康で仕事にはげみ、豊かな町をつくります。
- 二、信じあい、助けあつて、住みよい町をつくります。
- 三、きまりを守り、事故のない、明るい町をつくります。
- 四、自然を受し、環境を整え美しい町をつくります。
- 五、教養を深め、かおりの高い文化の町をつくります。

町民歌の発表も厳粛に

式典は、十一月三日、菊れる日がくる事を確信する薫る文化の日、午前十一時です。その時、わが町半から前田小学校で、異郷の先覚者たちの理想とした事代理、庄司果穂ら多数の阿仁部大合併の実現の日米賓のご臨席のもとに、盛です。」とのべ次いで、町大な式典が催され、四名の民歌発表に移り前田小大城合併功労者、十八名の議員、教諭の独唱、同校合唱団の自治功労者、二名の職員コーラス発表があり、祝詞納税者、二つの優良納税組彰者を囲んで和やかな中に合が表彰されました。町長記念祝詞が催され、意義深い式典は「今後の自治体運営は、広域的な配慮を払い、日の当たらない所に日梅苗木が配付され記念植樹することになりました。この経費の二割を町が補助することになり、各地方に最も適した梅苗木、夫々協議下さるようお願いいたしますので、成長を察す。之を契機に一層の飛躍切実なる要望として実現さしみにして下さい。尚「苗を祈念してやみません。



▲ 昭和41年11月15日発行 広報105号より
町制施行10周年記念式典で町民歌発表
(作詞 武田武雄氏 作曲 後藤藤一郎氏)

森吉町町制施行35周年記念式典挙行

更なる躍進を誓い合う



ごあいさつ

森吉町長 高田 要蔵

森吉町町制施行35周年記念式典を挙げる栄を得ましたことは、私の大きな喜びとするところがあります。

昭和31年当町が誕生してほどなく、炭鉱の閉山という激動の試練を経験した時代もありましたが、その後道路整備や産業基盤の整備、生活環境の整備など着実に成果をあげることができました。

これもひとえに、国・県・近隣町村のご指導、ご協力と先輩諸氏、町民各位のご支援、ご協力の賜ものと心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

当町は、その将来像を「グランドカントリーもりよし」と設定し、町民の定住促進を眼目に「人づくり」「仕事づくり」「暮らしづくり」に努め、21世紀に向けた取組みを強化してまいり所存でございます。当町の更なる躍進のため、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、ごあいさついたします。

昭和三十一年九月三十日に、旧米内沢町と旧前田村が合併して、「森吉町」が誕生しました。それから三十五年の歳月が流れ、町は着実に発展してまいりました。そして、今後の更なる躍進を誓うため、十一月二十二日にコミュニティセンターを会場に町制施行三十五周年記念を挙行いたしました。

九月三十日の町制施行日に記念式典を挙げる予定でしたが、台風19号の影響で十一月二十二日に延期しました。皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、三百人以上の方がお祝いに駆け付けてくれました。心より感謝申し上げます。式典は、町の発展に尽力された五十人と十四団体の表彰を行い、町民歌を高らかに歌いあげ式を閉じました。

- 工藤 与助(町議として16年)
- 鈴木 雄一(町議として16年)
- 金 仁一郎(町議として16年)
- 加賀 松蔵(町議として18年)
- 山本 末吉(町議として18年)
- 佐藤 茂男(町議として18年)
- 佐藤 富郎(自治会長として54年)
- 高田リキ子(新町職員として30年以上勤務)
- 新町職員として30年以上勤務)
- 佐藤 末治(新町職員として30年以上勤務)

表彰

敬称は略させていただきます。

自治功労者

- 近藤富治郎(町長として24年)
- 安倍初太郎(助役として16年)

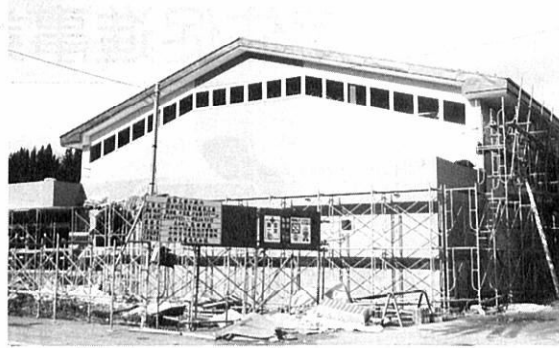


- 春日 法子(新町職員として30年以上勤務)
- 水木 イワ(新町職員として30年以上勤務)
- 工藤 要吉(新町職員として30年以上勤務)
- 森川 末蔵(新町職員として30年以上勤務)
- 佐藤 富雄(新町職員として30年以上勤務)
- 北林 カヅ(新町職員として30年以上勤務)
- 柏谷 圭一(新町職員として30年以上勤務)
- 奥山 良(新町職員として30年以上勤務)
- 永井 修治(新町職員として30年以上勤務)
- 三浦 富雄(新町職員として30年以上勤務)

一般功労者・団体

- 産業
 - 松橋久太郎(多年にわたって農業振興に尽力)
 - 金 勝彦(模範的な農業複合経営)
 - 柴田 崙吾(模範的な農業複合経営)
 - 武石 吉呂(模範的な農業複合経営)
 - 柴田喜代治(多年にわたる稲作品種試験協力)
 - 鶴田稔会(作業の共同化推進)
 - 森吉町葉たばこ振興協議会(多年にわたる事業振興)
- 文化
 - 森吉町椎茸出荷組合(多年にわたる事業振興)
 - 米内沢種子馬鈴薯採種組合(多年にわたる事業振興)
 - 森吉町農協トマト部会(夏秋トマトの栽培)
 - 森吉町酪農組合(酪農の振興)
 - 浦田部落(育林事業の推進)
 - 阿仁前田大部落山林組合(育林事業の推進)
 - 野村洋太郎(多年にわたる詩吟の普及)
 - 松橋とみ子(多年にわたる小布刺繍の普及)
 - 佐藤 キヌ(多年にわたる小布刺繍の普及)
 - 佐藤 玉江(多年にわたる文集活動)
 - 阿仁前田獅子踊保存会(民俗芸能の伝承活動)
 - 米内沢共勇会(民俗芸能の伝承活動)
 - 本城郷土芸能保存会(民俗芸能の伝承活動)
 - 浦田若勢会(民俗芸能の伝承活動)
 - 秋田土建株式会社(スポーツ振興)
 - 大館北秋小学校スキー米内沢大会等に対する貢献
 - 奥山 忠隆(教育委員24年)
 - 石川 チャ(婦人会長22年)
 - 柴田 健治(消防団員45年、うち団長8年)
- 社会奉仕
 - 柳山 敏幸(43回)
 - 安東 金久(37回)
 - 新林 鶴治(32回)
 - 神成 保彦(31回)
 - 菅原 和憲(31回)
 - 下山 孝夫(音楽館に貴重なレコードを大量に寄贈)
 - 白沢 太吉(桂瀬駅構内の花壇づくり)
 - 桜田 貞蔵(道路花壇づくり)
 - 佐藤 シン(道路清掃)
 - 佐藤 タマ(道路清掃)
- 事業協力
 - 森吉山ダム補償交渉委員会(森吉山ダム建設事業への協力)
 - 交通安全指導隊員10年、うち隊長7年
 - 高橋 邦男(交通安全指導隊員25年)
 - 織田 定雄(消防団員45年、うち副団長8年)
 - 森沢 朝(人権擁護委員24年)
 - 庄司 敏子(保護司28年)
 - 竹田熊三郎(行政相談員23年)
 - 九島 正三(阿仁部防犯指導隊長10年)
 - 金 弥士雄(交通安全指導隊員10年、うち隊長7年)
- 献血
 - 柳山 敏幸(43回)
 - 安東 金久(37回)
 - 新林 鶴治(32回)
 - 神成 保彦(31回)
 - 菅原 和憲(31回)

▶12月下旬に完成予定の前田町民体育館(11月14日撮影)

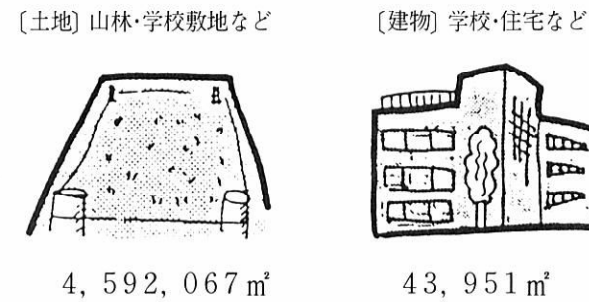


平成3年度上半期の町の財政

(表3) 町債の現在高 (9月末現在高・普通会計)

借入先	借入額(千円)
大蔵省	1,098,045
郵政省	597,428
公営企業金融公庫	855,911
羽後銀行	149,349
秋田県	227,342
その他	120,112
合計	3,048,187

(表2) 町有財産の現況 (9月末現在高)



(表4) 特別会計の執行状況 (単位:千円)

特別会計	現計予算	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	594,292	253,153	42.6	210,809	35.5
国民健康保険診療所	72,196	14,457	20.0	45,555	63.1
森吉診療所	6,096	1,017	16.7	1,784	29.3
老人保健	754,726	308,200	40.8	311,123	41.2
簡易水道事業	116,024	47,241	40.7	50,346	43.4
蓄養殖施設	4,291	0	0.0	2,074	48.3
宅地造成事業	751,894	88,174	11.7	304,579	40.5
ノ口川牧場	32,211	0	0.0	26,213	81.4
米内沢財産区	15,790	14,346	90.9	3,695	23.4
前田財産区	66,868	34,250	51.2	8,281	12.4
下水道事業	100,378	95	0.1	2,970	3.0

(表5) 企業会計の執行状況 (単位:千円)

企業会計	現計予算	収入済額	収入率	支出済額	支出率
水道事業	—	—	—	—	—
資本的収支	88,417	14,685	16.6	13,385	15.1

企業会計(水道事業会計)の執行状況は(表5)のとおりです。尚、水道事業は未供用であることから、収益的収支はありません。

企業会計

特別会計の収支状況を見ると蓄養殖会計とノ口川牧場会計の収入済額が〇となっています。下水道会計に関しては、本工事が未完成である為、執行率が三・〇%と低くなっています。各特別会計の執行状況は(表4)のとおりです。

特別会計

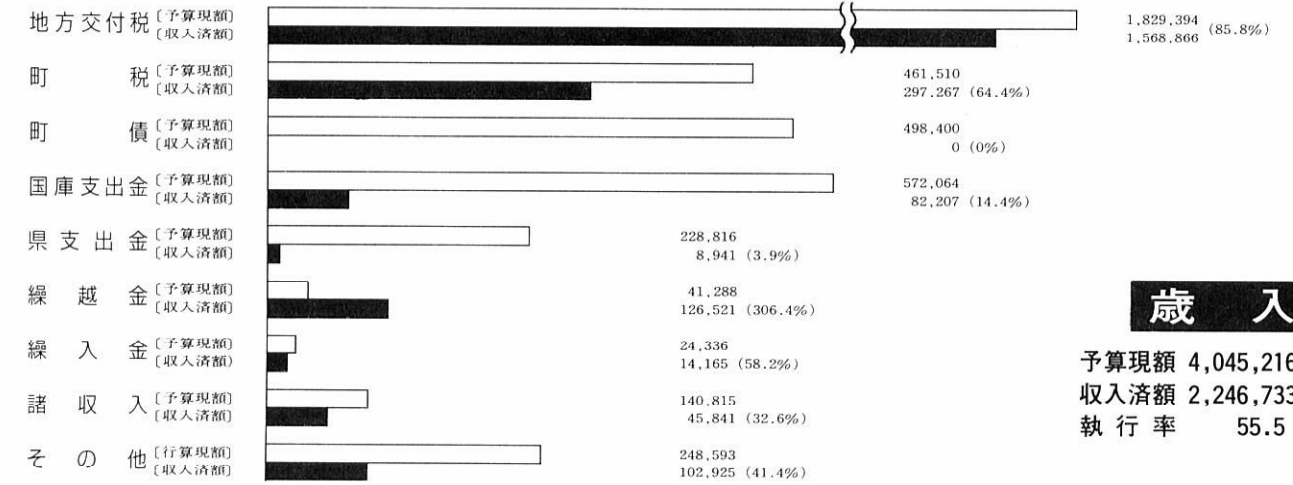
町債は町の事業を進める為に必要な資金を借りる町の借金です。町債の平成三年九月末での現在高の総額は、三〇億四、八八万七千円で、借入先別現在高は(表3)のとおりです。

町債の現在高

予算執行状況 中間報告

町の財布の中がどのようになっているか、みなさんに知ってもらうため、3年度上半期(4/1~9/30)の財政状況をお知らせします。

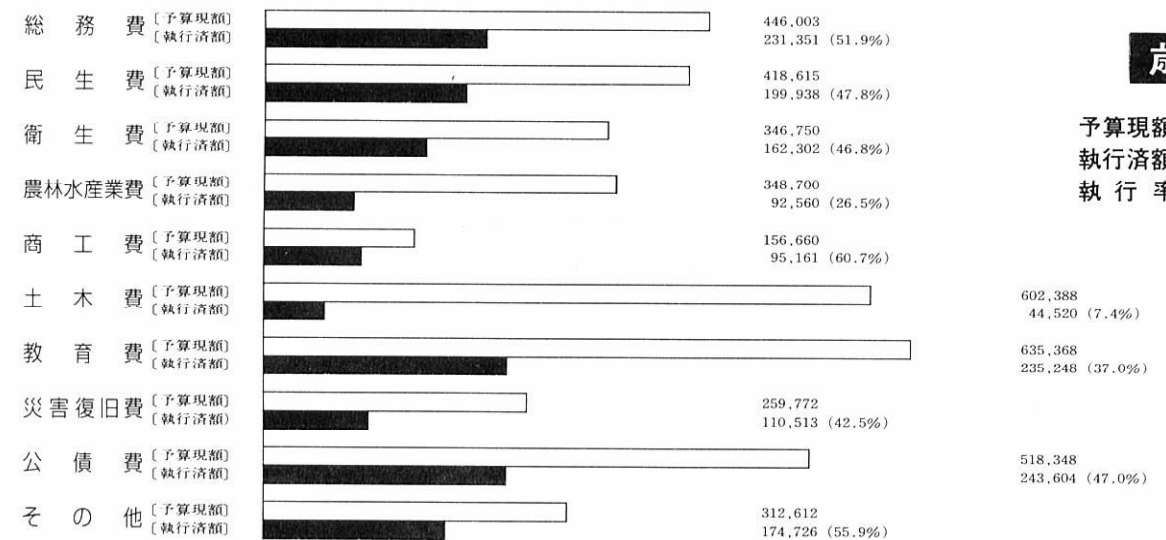
(表) 一般会計の執行状況 歳入(収入済額)



歳入

予算現額 4,045,216 千円
収入済額 2,246,733 千円
執行率 55.5%

歳出(執行済額)



歳出

予算現額 4,045,216 千円
執行済額 1,589,923 千円
執行率 39.3%

町有財産の現況 町では土地や建物などの財産を所有しています。これは町民のみなさんの為に作られた施設や敷地、これから開発しようとする山林や原野などの土地です。平成三年九月末までの現在高は(表2)のとおりです。

町有財産の現況

平成三年度一般会計の当初予算は繰越分三億二、九〇二万二千円を加え前年度比二三%増の三九億三、五八六万八千円。その後四回の予算補正により、一億〇、九三四万八千円が追加され、九月末現在の予算現額は四〇億四、五二一、六千円となっています。

予算の執行状況を見ると歳入では予算額の五五・五%にあたる二二億四、六七三万三千円が収入済であり、歳出では三九・三%にあたる一五億八、九九二万三千円となっています。特色として土木費の予算執行済額の低さがあげられます。各目的別予算の執行状況は、(表1)のとおりです。

一般会計 執行状況

定住促進事業

御嶽地区に住宅地12区画造成

分譲・貸付募集開始

■問い合わせは
町おこし対策課まで
☎72-3111・内線 30

もりよし日記

11月

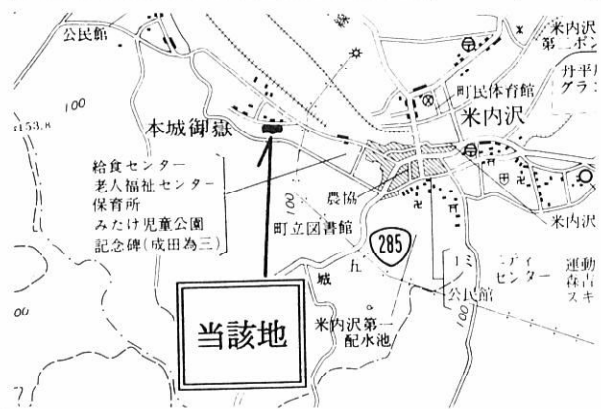
- 1日(金) 森吉町社会福祉大会
- 9日(土) 森吉中学校創立20周年記念式典
- 10日(日) 米消費拡大展
- 11日(月) 臨時議会
- 16日(土) 第16回森吉町夫婦バレーボール大会(〜16日)
- 12日(火) 保育を語るつどい
- 16日(土) 新穀感謝祭
- 18日(月) あきたリゾートライン活性化協議会(五城目)
- 22日(金) 森吉町町制施行35周年記念式典
- 24日(日) 寿学級と前田婦人会との交流会
- 25日(月) 大館短期大学誘致同盟会会議(鷹巣)
- 28日(木) 全国町村長大会(東京)
- 30日(土) 大館能代空港建設促進鷹巣地区連絡会議(鷹巣)

町で進めております「定住促進住宅地分譲及び貸付事業」

は、十月に陣場岱地区が完成し、十区画の居住予定者が決定いたしました。御嶽地区についても造成工事完了間近となったことから、この度、募集を開始することになりました。

造成を進めている御嶽地区は、米内沢中心部に隣接しており、除雪や緑地公園、生活排水対策にも配慮した、快適な居住環境にあります。造成面積は、全体で九千八十平方メートル、その内五千九百七十七平方メートルが宅地となり、一区画平均四百九十三平方メートルの十二区画が整備されます。町おこし対策課では、次のとおり募集いたします。

■募集期間
平成3年
12月1日〜20日
■申し込み先
町おこし対策課
または前田支所



- なお、申し込み用紙は町おこし対策課か前田支所でお受け取りください。
- また、今回の申し込みは仮申し込みとなり、それを受けて審査委員会での審査となります。
- 詳しいことは、町おこし対策課までお問い合わせください。

平成3年を省みて

回顧と展望

町長 高田 要 蔵



随想

○はじめに

十二月は、別名を師走といひ極月ともいいます。いづれも年の終わりの月を意味します。

年の終わりの月は、その一年をふりかえり、そして次への構想を思索する月ともなります。

年の瀬を迎えるに当たり、この一年をふりかえるとともに新しい年への展望をしたいと思います。

○町総合開発計画策定

国際化、情報化、高齢化という時代の変革と、そして懸案対処の政治から改革の政治へという政治への要請に対応するために、町民の創造的対話と参加を基調としたあすの町づくりの指針となる「町総合開発計画」を策定、町づくりの基本的方向づけを樹立しました。

○町制施行三十五周年の年

昭和三十一年に森吉町が誕生してから三十五周年を迎えました。記念事業の一つとして全国的一大イベントであるNHKのド自慢が九月一日、森中体育館から全国に生中継され大反響をよびました。

また、台風19号によってのびになつておりました、記念式典は十一月二十二日挙行され、功労者を表彰するとともに、あすへの町の発展を誓い合いました。

○重要課題、ダム建設前進

昭和四十七年に阿仁川ダム計画構想が発表されてからはや二十年を数えようとしております。

その間の「生みの大きな苦しみ」をのり越えて、六月二十六日に、「森吉山ダム建設事業に伴う一般補償に関する協定」の調印が関係者の間でとり交わされました。

これによって町の重要課題が大きな転機を迎えたこととなり、町づくりへの新たな一歩をふみ出すこととなります。

○福祉施設「もりよし荘」開設

郡内初の福祉施設、老人保健施設「もりよし荘」が四月にオープンしました。人生百年の時代にふさわしい施設として好評をよび、これによって地域の福祉の一層の充実がはかれることとなります。

○定住促進住宅地造成・分譲

町づくりの要諦は、一にも二にも過疎の解消にあります。

その対策の一環として、町では「町定住促進住宅地分譲及び貸付に関する条例」を制定、本年は、前田地区陣場岱に住宅地十区画を造成し、すでに分譲が完了しております。

さらに米内沢地区の御嶽に十二区画の宅地造成中であり、これによって、町からの人口流出の防止、Uターン等による町外からの移入が期待されるとともに、何よりも若者の定住が促進され、地域活性化へつなげるものとして全国的に注目を集めております。

○大野台に空港、決定

大野台への空港は、国の第六次空港整備五ヶ年計画(六次空港整備平成三〜七年)への組み入れが、この十一月二十九日の閣議決定によって本決まりとなり、地域民の念願が実を結ぶこととなりました。地域のこれからの発展に大きなインパクトをもたらすことはいままでもないことであります。

○前田町民体育館、竣工

この十二月に竣工をみる、前田町民体育館は、地域民の体育の振興、健康の増進そして交流へと大きな役割を果たすこととなります。

○台風19号からの教訓と対応

台風19号は、総額十一億円という甚大な被害をもたらして去りました。この大きな試練はまた私たちに「常に備えあれ」という教訓も残して去つたようであり、災害時における町民の皆様の迅速にして自主的協力的対応は大きく特筆銘記すべきものと考えます。

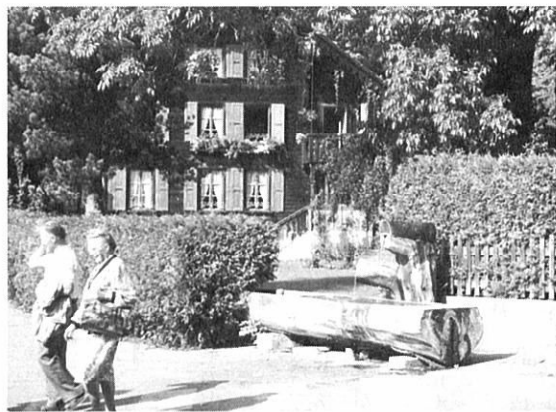
○おわりに

このように、本年は町民の皆様からのご支援と参加により幾多の課題や念願が着実に解決され希望に満ちた年となりました。

この成果は皆様の限らない豊かさを求め続けた善意と情熱そして郷土愛と円満性によるものと深く感謝申し上げます。

今後とも皆様のご意思を尊重しながら「大きく、深く」町政を目標としたいと考えます。皆様からの一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

海外研修レポートから



▲グシュタード(スイス)の民宿前に木をくり抜いただけの水のみ場があったが、これすらオシャレだった。

れる限りでの人間活動が許される。第三は「展開」。これまでなかった所に湿地を造成したり、植林したり、また、並木や畦畔木を補殖したりして緑のネットワークをつくるなど、より豊かな生態系を地域に展開させるというもので、いずれも大いに学ぶべき点と思う。西ドイツでも十数年前までは、近代化の波に押されて林や所有界の生け垣をバサバサ切り倒していたという。それが今は一八〇度違っているのである。農村を効率的な農業の場とだけ位置付ける見方から脱し切れない日本。農業の門外漢が勝手なことを言うようだが結局、山積している問題の根源はこの辺にあるように思えてしまう。さらに大きな格差となつて広がるのだろうか。

ドイツ国境を越え、一時間程アウトバインを走るとチューリッヒの町に入る。スイス連邦の実質的首都といつてもよい所だ。駅を中心にメーンストリートと並行して樹木の豊かな公園がある。日光浴や、憩いの場として使われている。しかし、そんな美しい公園でも麻薬売買の場になったりしていると聞いて意外だった。

町づくり計画の主体は、あくまでも州や市町村という下位の自治体にある。そして人々には「自分の命は自分で守る。自分の家は自分で建て管理する。自分たちの村は自分たちの計画でつくりあげる」という民主的・自主的考え方が確固たる形で根付いている。ゆえに、美しく魅力的な村々は自分たちの力で作りあげたのだという誇りや喜びであふれ、景観をつくりあげている物ひとつひとつに愛情が感じられ、それらが訪れる者の心を強くとりえ、感動を与えるものと確信する。そしてこれが人文景観と言われるゆえんでもある。

感動の根拠は、ドイツ人一人ひとりの民主的かつ自主的な強い意志、心意気の中にあつた。このことを、まずは自身に強く叩き込まなければならぬと痛感する。そして、その見地から、自然豊かな田園景観や、豊富な歴史文化を持つ我が郷土を見つめ直してみたいと思う。(赤石玲子さん記)

旅はここから南下し、ユングフラウを望むインターラーケンの町に向かった。この町は、ユングフラウ登山鉄道や、ウエンゲルンアルプ鉄道などを観光の目玉とし、ユングフラウヨッホには年間七十万人の観光客が足を運び、気軽に永河を歩くことができる。このアルプスの偉大なる山に百年も前に登山鉄道をひき、なんと二十年がかりで完成させたと聞いてヨーロッパ人のロマンを感じる。

次いで訪問地ブリエンツは大観光地の狭間の小さな町である。しかし、ここには百六十年程前、冬の休閑期に生活の助けとして木工の技術が生まれた。今もなお、木彫の町として盛んである。ヨーロッパでは、サンモリッツと並び高級保養地として知られるグシュタード。ここはサンモリッツとは違い、プライベートな保養客を中心に高級リゾートを考案している。村里の家も窓を花で飾り、レースのカーテンが風になびき、玄関のドアをドライフラワーのリースで飾り、どこもそれぞれに演出されている。ある庭は時計針風にアレンジしてあったり、白雪姫と七人の小びとの人形を庭にさり気なく置いたり、その一つ一つに足をとめて見とれてしまった。旅人への心遣いなのだろうか。それともこの自然の中に生まれ育った感性なのだろうか……。団体で、しかも飲んで食べて、さわい型

のリゾート地が多い中で、グシュタードはゆつたりと落ち着いた個人の保養を大切に考え、プライベートを持った本来のリゾートではないかと痛感する。スイスでは最後の都市ジュネーブに行く。グシュタードと一変して、世界機構の中枢都市だけあり見上げるほどの大きなビルが連立している。いよいよこの旅の終わりになるフランスはパリ。モンマルトルの丘を中心に放射線状に作られた町で、美的でもありわかりやすい。世界中の文化の中心、あこがれのパリでも考えさせられることがいくつもあった。一つは治安の悪さ、そして、交通ルールが全く無いのに等しいこと、そしてもう一つは失業者の多いことだ。いずれにせよ、日本の良さも再認識できた。全般を通して、未



知の世界を自分の目で確かめることができた。「百聞は一見にしかず」ということわざが、こんなにピッタリ当てはまることはなかった。上辺だけを見てきたにすぎないが、今自分の生活している身近な家庭や地域や町全体を見直すことができた。自分の中で理想が見えてきた、そんな思いなのだ。あのヨーロッパの人々が持ち続けている自然と共に生きるという考え方や、遠い将来のことも思いやる心は学ぶべきではないだろうか。ややもすると、目先の豊かさや、楽しさだけに満足してしまいがちである。便利さが優先される今日、我慢してでも将来に残していかねばならないものや、それを考える時期なのではないかと考える。まず、身近な所から自分のレベルでできることに夢をもちながら実行していきたいと思う。(高杉春枝さん記)



▲街角にビン回収コンテナ、地球環境を守る運動が盛んだ(スイス)

森吉町海外研修助成事業

海外研修でリゾート地視察

研修レポートでご紹介します。



▲フランクフルト(ドイツ)の町並は、ほとんどが伝統的な建築様式だった。古いものの保存は、地域のインテリジェンスの高さを誇るものという風潮がある。



▲色彩豊かな果物屋さん。もちろんトレイやバック入りのものはありません(ドイツ)



▲スヒックリ(スイス農家居住形態の一つ)。左が母屋(若夫婦)右が離れ(老夫婦)廊下で連結されている

町づくりは人づくり——異なる国の人や文化に接して見聞を広め、町づくりに活かしてもらおうと、「森吉町海外研修助成事業」がスタートしています。今年の二月にはオーストリアへ加賀隆久町おこし対策課長補佐が、そして、九月にはヨーロッパへ高杉春枝さん(浦田)、赤石玲子さん(天町)が研修視察で海外の新しいリゾートに触れています。

欧州の美しさの秘密は「強い意志と自然と共に生きる姿だった」

然豊かな景観とマッチさせるため、古くからある村の建築物に合わせ、屋根の高さが制限され傾斜、色、建物正面のデザイン等が事細かに決められる)によってそれが抑えられているという。

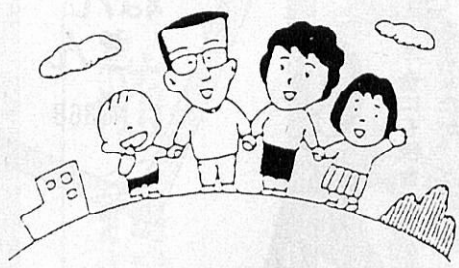
ドイツの「自然保護」の概念もたいへん興味深いものがあつた。それは三つの自然意識で構成されている。第一は「保護」。指定した区域内への人の立ち入りを完全にシャットアウトする。たとえ樹木が枯れたり沼が埋まったりして生態系が変化しても、自然に任せ手を加えることをしない。第二は「保全」。指定した区域内で現況の生態系を維持保全する。そのため積極的に介護の手を入れるし、無農薬・少肥料栽培、レクリエーション利用など、生態系が保全さ



▲パリのノートルダム寺院の前で
⑤高杉春枝さん ⑥赤石玲子さん

11月21日～12月25日

町税完納強調月間 です。



一納税ありがとう・森吉町一

皆様には、日ごろ納税に深いご理解とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

大変きびしい経済情勢のもとで、納税計画にもいろいろと事情があることと思いますが、自主納税の意識高揚のため、11月21日からおよそ一か月余りにわたり「町税完納強調月間」として納税指導及び納税相談を行います。

納期限が過ぎていたる税金の納付につきましては、一日も早く納付して下さるよう特段のご協力をお願い申し上げます。

納期限が守られませんと財源不足から町民の幸福と繁栄のための福祉、教育、土木等、広い範囲にわたる仕事かとおおそれがあります。

町としては納税の秩序を維持し、税の公平を責め責任がありますので滞納している方の財産を差し押さえ、公売換価して滞納税金に充当することになります。このような不愉快な思いをすることのないよう納期限内に完納して下さるようお願い申し上げます。

11月以降町税納期一覧表

11月 末日	国民健康保険税4期
12月 25日	固定資産税3期
1月 末日	町県民税4期
	国民健康保険税5期
2月 末日	固定資産税4期

納税貯蓄組合への奨励費補助金は、納期内完納3%、それ以外は納付成績によって2%、1%、0・5%の4段階交付となります。

全納税貯蓄組合が3%の交付対象となるよう納期限内に完納しましょう。

納期にあわせた 計画納税を

納税貯蓄組合への補助金は納期限内に完納しないと減額になります。

海外研修レポートから



▲ヌーメアのゴルフ場内レストラン

オーストラリアは自然の中での時間消費型リゾートが主流になっており、自然環境を生かした美的リゾートづくりとリゾートライフに必要なソフトプログラムが研修目的である。

◎ニューカレドニア、ヌーメアの地中海クラブは、施設を自然と調和した必要最小限にとどめ、リゾートライフのポイントをその運営や人的サービス等のソフト面に置いている。飲物を含む食事やアクティビティも一括料金に入っており、収容能力は585ベッドで従業員は世界各国から、村長、チーフ以下「GO」と呼ばれる男女



▲シドニーの浜辺

68人で構成されている。GOは、案内、接待、インストラクター等運営面での主役になっている。アクティビティは、セイリング、ウインドサーフィン、スノーケリング、テニス、水泳、体操、エアロビクス、ヨガ、アーチェリー、スカッシュ等で、特別料金ものは、ヘリコプターツアー、ゴルフツアー、トロリーリングツアー等である。

◎ブルーマウンテン
ブルーマウンテンそのものは我が国の山岳観光地に比べると資源は見劣りする。しかし、人口350万人のシドニーの都市郊外近隣型リゾートとしては参考になる。ビジネスエリートや定年退職者の

別荘地や住居にもなっているフェアモントリゾートを除き、少ない資源の利用と余暇時間を有意義に過ごすコンセプトを見習うことができる。

トロココル金鉱石運搬用のものを廃鉱後に観光用として活用。延長405m、落差220m、傾斜度53度の荒削りなトンネルをくり降下する。

空中ケーブルブルーマウンテンの大渓谷の展望用に延長460m、15人乗りゴンドラで浮遊する圧観。

ブッシュウォーキング自然を散策する森林浴、オリエンテERING、キャンプ等をひとまとめにしたオーストラリア的アウトドアライフ。自然特性を活かして休憩所、展望所、歩道を整備したもの。フェザーデール動物園家族の趣味で始めた養鶏場がオーストラリアで最も素晴らしい私営動物園になっているのが感銘をうける。コアラをだっこできる。

ファイヤーブレイスバーベキュー芝生広場。

キャラバンパークオートキャンプ場。家族三人で一泊五千円。固定キャンピングが主体。プールなどの施設を利用できる。

◎ファームビジット
「一人の喜びは5人の友を呼び、一人の悪い印象は20人の友に影響する。心に残ることを誠意をもって提供する」とはグレッズウッド



▲ゴールドコーストの高級別荘地

牧場経営者の言。
ここには文化財指定建造物、ワイン試飲場、田舎料理レストランなどがあり、羊の毛刈り、牧羊犬の羊追い、乗馬、ブーメラン投げなども楽しめる。ゴージャスで先進的観光施設でない整合性ある地域開発がうかがえる。

◎ゴールドコースト
30km以上の砂浜が続く国際的リゾートエリア。人口14万人の都市に観光客が年間1200万人訪れる。



▲プールに囲まれたホテルミラージュ

年5週間の休暇が徹底し、女性も外で働く生活パターンであり、余暇を有意義に過ごすライフスタイルが定着している。リゾート施設は高級なものもあるが概して素朴で活動型、参加型である。この点参考にすべき面が多い。さくひとつとつとも雑木丸太の素人作業で充分で味わいのあるものであることを思えば、快適さと清潔さを基本として、不必要な投資を極力おさえ、料金の安さと楽しみ方の啓蒙を前面に出した方がよいのではないだろうか。

紙面の都合で、クーラルピーンバレー、シエラトンミラージュリゾートを省略しました。なお、写真、スライド、ビデオテープ、報告書をご覧になりたい方は町おこし対策課でお貸しします。
(加賀隆久町おこし対策課長補佐 記)

保健だより No.127

健康づくり教室のお知らせ

健康づくりの柱である、栄養・運動・休養を自分の生活の中にバランスよくとり入れ、日常生活習慣の見直しと改善が成人病予防のポイントになります。

そこで町では、冬の健康づくり教室を開催します。日程と内容については次のとおりです。どなたでも気軽に参加してください。

○実施場所：コミセン ○実施時間：午前10時～午後2時30分

回数	期日	実施内容
1	12月16日(月)	1. 主旨説明 2. 平成3年度各種検診結果について 3. 調理実習 4. 「秋田ヘルシー体操」 秋田市・健康体操指導者 大友優子先生
2	1月28日(火)	・ヘルシーおやつ作り——乳製品を使って(骨粗しょう症・ねたきり防止のために) ・ストレッチ体操
3	2月26日(水)	・調理実習——食物繊維のある食品を使って ・ストレッチ体操 ・講演「大腸がん検診の普及について」 公立米内沢病院 消化器科長 宇野先生

※1回目は運動しやすい服装でおいでください(運動靴持参)。前田方面はバスがでます(研修バスか福祉バス) 根森田バス停9時—前田支所9時20分—浦田神社前9時35分—(大淵・白坂)—米内沢駅バス停9時45分

健康づくりはよりよい健康習慣から

秋田ヘルシー体操で健康づくり

第一回健康教室(12月16日午後1時～3時)は「秋田ヘルシー体操」を計画しています。講師は、秋田市の健康体操指導者、大友優子先生で、動きに無理がなく、子どもからお年寄りまで楽しみながら親しめる体操です。暮らしにもっと運動をとり入れるためには是非参加してください。

リフレッシュ教室でスパガーデン湯～とびあ(大鯛)へ(日常生活に運動を取り入れ、いい汗を流しています)



としよかんよ だより

「生きている心臓」 加賀 乙彦 著

生きていく心臓 加賀乙彦

★12月の休館日

2日、9日、15日、23日、28日～31日

気になる本

脳死とはどういうことか、それは心臓死とはどう違うのか、脳死の人の臓器を今もなお脈を打っている愛する者の心臓を他人に移植するというのは、神、人ともに許されることなのだろうか。

しかし夫を失った妻に心の空洞を埋めるすべはあるのだろうか。幸せとは何かを見つめる、人間のあるべき姿を模索する、胸を打つ感動のものがたりである。

新刊案内

北秋・鹿角の美術
内田慎蔵・奈良東一郎・柴田信勝
自動起床装置 辺見 庸
夕陽の河岸 安岡章太郎
告知せず 山内喜美子
林先生に伝えたいこと

長生きの本 灰谷健次郎
芝居日記 中谷敏太郎
孟夏の太陽 三島由紀夫
見つけてほしいあなたへ 宮城谷昌光
大里 知子
澤地 久枝
山崎朋子編

家族の横顔
女の生き方四十選

葡萄園の粒々のために
いま、女として 田口 能祐
秋田こわいこわい物語 金 賢姫
写真集 無明舎出版編
日本の名随筆 鷹巣カメラクラブ

別巻4 酒場 常盤新平編
別巻5 映画 淀川長治編
別巻6 書齋 谷沢永一編

子どもにできる 地球にやさしい24時間 林佳恵ほか

ねんきん No.368

Q & A

年金にも税金がかかるのでしょうか。また、課税はどのように行われるのですか。

回答者 財政課長 三浦富雄

「課税」?

年金に対する

は、源泉徴収制度が採用されており、その年金の支払者は、年金の支払を行う際に、その支払額に応じた所得税を差し引いて、これを国に納付することとされています。

具体的にいいますと、各支払期年金の支給額から、公的年金等控除や受給者から申告のあった配偶者控除・扶養控除等の諸控除相当の額を控除した残額に税率を乗じて得た額を所得税として源泉徴収することになります。

尚、その年に支払を受ける年金の額が一定額(六十五歳以上百七十五万円・その他の場合百五十万円)に満たない受給者については、年金の支払者は所得税の源泉徴収義務が免除されます。これらの受給者で、二つ以上の公的年金等を受けており、その合計した年金額が右記の金額を超えている人、又は年金の他に給与収入や他の収入がある時には、確定申告を行う必要があります。

個人住民税については、所得税と控除額が違いますので、所得税

年齢区分	公的年金等の収入金額の合計額	割合	控除額
12月31日現在で65歳未満の受給者	1,299,999円まで	-	700,000円(公的年金等の収入金額の合計額を限度とします。)
	1,300,000円から4,099,999円まで	75%	375,000円
	4,100,000円から7,699,999円まで 7,700,000円以上	85% 95%	785,000円 1,555,000円
65歳以上の受給者	2,599,999円まで	-	1,400,000円(公的年金等の収入金額の合計額を限度とします。)
	2,600,000円から4,599,999円まで	75%	750,000円
	4,600,000円から8,199,999円まで 8,200,000円以上	85% 95%	1,210,000円 2,030,000円

(注)例えば、昭和2年1月1日以前に生まれた人で「公的年金等の収入金額の合計額」が300万円の場合には、求める公的年金等に係る雑所得の金額は次のようになります。
3,000,000円×75%-750,000円=1,500,000円

「存知ですか?」 保険料の所得控除

国民年金の保険料は年末調整・確定申告の際、社会保険料控除として所得控除の対象になります。控除の対象となるのは平成三年一月から十二月までに納めた自己や家族の保険料で、納め忘れの現納保険料や免除期間の追納保険料も含まれます。

おてもとの領収書等で、この一年間に納めた保険料の額を確認のうえ、年末調整・確定申告のときに忘れずに控除の手続きをしてください。

平成3年 保険料 1人当たり(円)

月	定額		付加保険	年額
	1~3月	4~12月		
額	8,400	9,000	400	106,200
年額	定額+付加			111,000

納めた額がわからないときは年金委員または、役場の福祉保健課年金係(☎23111内線05)におたずねください。

話題・わだい
教育委員会

TOPIC

トピック

教育委員会 ☎72-4633



祝 森中創立20周年

森吉中学校の創立20周年記念式典が十一月九日に同校で開かれ約五百五十人が出席して「はたち」の節目を祝いました。
式典では、戸松悦政校長が「昭和四十七年に当時の米内沢、前田、森吉の三中学校が名目統合し、五十一年に実質統合となり、この校舎での生活が始まりました。歴史が人を育て、人が歴史をつくりと言われますが、本校も二十年の歴史を築き上げてきました。ふるさとへの心を忘れず、ふるさとの期待にこたえ、たくましくはばたける人間に育って欲しいと願います」と式辞があり、来賓祝辞に続いて生徒会副会長の加賀里佳さんに記念品の文鎮を授与、そして、生徒

会長の武石智和君が「自主・協働・創造が校訓の森中の原点にかえり、生徒会一丸となって一層覇気ある学校づくりに頑張っていきたいと思います」と今後のさらなる発展を誓いました。

金婚式を初開催

町制施行三十五周年記念事業の一つとして金婚式を十月二十九日にコミセンで開き、五十人以上の夫婦百九十一組を祝福しました。式は神事を行ったあと、高田町長が「皆様が壮健であるということとは町の発展の象徴です。今後も町づくりに指導をお願いします」と式辞を述べ、来賓祝辞に続いて記念品の金杯を贈呈。そして金婚夫婦を代表して佐藤富郎・タネ夫妻（日栄）が「これからもお互いの人格を尊重し合い、今まで培ってきたことを誇りに長生きしていきたい」と思います。今日は本当にありがとうございます」と謝辞があり、式を閉じました。



浦田うれしいV

第十六回夫婦バレーボール大会が十一月十一日から六日間にわたり、町民体育館で開催されました。連日、熱戦が繰り広げられ、覇を制したのは、一部が浦田B、二部が浦田となりました。

浦田B	2	15	4	15
浦田	2	15	10	1
二部決勝	浦田	15	11	森吉B
	浦田	8	11	
		0		向本城



むかしの民具探しています

むかしの民具・生活用品などがありましたら処分する前に次のところへご連絡ください。
町立図書館 ☎72-3192
公民館 ☎72-3259
※なお、古文書なども解説いたします。

紙面から 聴診器

やけどについて



公立米内沢総合病院
副院長 佐藤新一 (外科)

寒い季節の到来とともに暖房を取ったりお湯を沸かしたりする機会が多くなり、それとともに一寸の不注意でやけどにあう危険も増してきます。今回はやけど、特に初期の局所療法について述べてみたいと思います。

やけどは、おそらく原始人が狩りて得た獲物を焚き火で焼いたときから、我々に付きまとう災害だと思います。この治療法についての最も古い記載は紀元前三千年にエジプトでパピルスが書いたと言われ、その内容は「砂漠の中で、息子のホーラスがやけどをしてしまった。どこかに水があるのかしら。水は全くない。ただ私の口の中に少量あるだけだ。生ゴムと羊の毛をねって、やけどに用いた」とある本の中に書いてありました。これは誠に驚くべきことで、紀元前三千年のエジプトで、すでにやけどの初期治療に水が用いられたことが書かれています。

一般的なやけどは、その深さで3段階に分類され、第1度は軽いもので、皮膚は赤くなり、ピリピリした感じを受けます。これは皮膚の表面だけに留まる深さです。もう少し深くなると第2度となり水ぶくれが表れてきます。さらに深く、真皮以上になると第3度となり、皮膚は茶色あるいは黒くなり重症となります。

先に述べたように、初期の治療を怠るとだんだんやけどが深くなり、第1度から第2度へ、第2度から第3度へと進む訳です。第1度や第2度の浅いものでは2〜3日から1〜2週間でやけどの跡も残さず治りますが、第2度の深いものや第3度では治るのに長時間かかり、また植皮が必要となります。いかに初期の治療、水による冷却が重要かお判りになったかと思えます。実際には約15分間、水で流し冷

あたたかい思いやりありがとうございます
共同募金 目標額達成 3,033,932円
地域住民の福祉活動のために広く活用させていただきます。
皆様の善意に心から感謝申し上げます。

あなたが選ぶ 新・秋田八景 大募集!



森吉町にはたくさんの
資源があります。
応援ください。

応募要項

- 応募方法 / ①下記の8つのテーマの中からテーマを選び、ハガキ1通につき1テーマ3件以内を記入して応募してください。
- ②応募は、一人何テーマでも構いません。
- ③応募にあたっては、「テーマごとの説明事項」及び「応募例」を参考としてください。
- ④ハガキには、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記してください。
- 募集テーマ / ①自然②観光施設③祭り④温泉⑤食⑥不思議⑦体験⑧フリー(自由テーマ)
- 締め切り / 平成4年1月31日(当日消印有効)
- プレゼント / 応募者の中から抽選で①「あきたこまち」5kgを100名様に②秋田〜東京の往復航空券を10名様に③秋田〜大阪の往復航空券を3名様に、それぞれプレゼントします。
- 発表 / 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

応募例

(自然の場合) テーマ名 自然
一、森吉山から見た夕日
二、紅葉の太平湖
三、新緑の森吉山
住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号

(祭りの場合) テーマ名 祭り
一、森吉山麓七夕火祭り
二、阿仁前田獅子踊り
三、轟々(やまやま)
住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号

応募先・問い合わせ先

秋田県観光課「新・秋田八景」事務局
〒010 秋田市山王4-1-1 ☎0188-60-2265・2266

台風19号被害の 災害見舞金

住居(屋根)に被害のあった方々に対し、わずかではありますが、災害見舞金を届けさせていただきました。心よりお見舞申し上げます。

森吉町

出場者募集 第25回森吉町民卓球大会開催
とき 1月19日(日) 午前9時 ところ 前田町民体育館

- 種目 ○団体(男・女)一チーム3名 ○ダブルス(男・女)
- シングルス(男・女) ○夫婦ダブルス
- 1部(中・高卓球部経験者)
- 2部(未経験者) ※参加料 無料
- 3部(満35歳以上の人)
- 4部(小学生)

■申し込み 庄栄組 庄司 謹一 ☎75-2872
平成4年1月10日まで ☎75-2830
森吉農協 佐藤 一 則 ☎72-4521

eye

町の話題

皆さんからの話題を
お待ちしております。
総務課 ☎72-3111

勲五等瑞宝章に

土佐隆二郎さん



政府は「文化の日」の十一月三日に平成三年度秋の生存者叙勲を

田中久雄さんに 農林水産大臣感謝状



農林水産大臣感謝状伝達式が、

県更生保護研修大会 功労者を表彰

第二十四回秋田県更生保護研修大会が十一月六日に秋田市文化会館で開かれました。

席上、長年にわたり更生保護事業に貢献された方が表彰されています。森吉町からの被表彰者は次の方たちです。

▽東北地方保護司連盟会長表彰 木村タカ
▽秋田県知事感謝状



▲東北地方保護司連盟会長表彰に 木村タカさん

十月三十日に秋田市の協働社大町ビルで開かれ、森吉町からは田中久雄さん(根森田)が表彰されています。

田中さんは、農家経済調査を通して統計情報の業務協力に多大の貢献があり、そのことが認められこの日の表彰となったものです。

ちなみに、我が国初の統計調査は、昭和三年九月二十四日に民部省が「府県別物産表に関する布告」を公布したのがはじまりです。

子どもたちにとって 望ましい食生活は

大館北秋田地区保育協議会主催の「保育を語るつどい」が十一月十二日にコミセンで開かれました。このつどいは、子どもたちの生活の底流にあるものとして、食べない、かめない、飲みこめない、生活のリズムに乱れのある子が増えている中、おとなたちにも出来ることは何か、保育園、家庭、地域が協力しあって考え、実践出来る手立てを求めていこうと「子どもたちの健康を守るために」望ましい食生活のあり方をテーマに開かれました。

主な意見として「おながやすいという時間帯に母親がいない。何か工夫を」「嫌いなものでも保育園では食べる。わざと弁当に入れる」「野菜づくりを手伝わせると嫌いなものでもよく食べる」などが出されました。中には、食事を楽しくないと感じている子もいるというところで、改めて考えさせられる一日となりました。



保育を語るつどい
大館北秋田地区保育協議会

優良年金委員に松浦さん

十月二十五日、県庁において松浦ツナさん(姫ヶ岱)が、優良国民年金委員として知事表彰を受けられました。

国民年金制度の重要性を認識され、率先して地域を指導するとともに制度の推進に尽くされた功績が認められたものです。

(物瀬)、菅原ナツ(堺田)、三浦セツ(新町) 敬称略



3年度第4回森吉町社会

地域福祉の進展を

「高齢社会を支える地域福祉をめざして」をテーマに第十四回森吉町社会福祉大会が十一月一日にコミセンで開かれました。

大会は、住民の主體的な社会福祉活動への参加、ボランティア活動の強化に取り組み、地域福祉の向上をめざしている状況を踏まえ

キリタンポセットを お年寄りに宅配

町社会福祉協議会と民生児童委員協議会が十一月十四日、七十歳以上の一人暮らしのお年寄り八十三人に福祉弁当を届けました。

この福祉弁当は、昭和六十一年から実施しているもので、年に二回、夕食用にと宅配されています。今回のメニューは、一口キリタンポ、鳥肉、マイタケ、セリ、ゴボウ、ネギ、スープのセットと、



なます、みかんでした。心待ちにしているお年寄りもたくさんいらして、大変好評の様子です。今後は、おせちセットを考えているとのことでした。

園児がおにぎり づくりに挑戦

町農林課が米消費拡大事業の一つとして子どもたちにごはんのおいしさを認識してもらおうと、前田と米内沢の両保育園で、それぞれおにぎり教室を開きました。

園児たちは、顔や手にごはつぶをいっぱいつけながらおにぎりづくりに挑戦しましたが、ふりかけの上をころがしたり、ラップを使って梅干しとツナで菊の花を形



どったり、なかなかの出来栄えでした。

交通安全は家庭から

阿仁部交通安全協会前田支部婦人部(奥山京子部長)と六郷地区交通安全協会畑屋支部婦人部との交流会が、このほど千畑町で開かれました。



交通安全研修会
合同交通安全研修会
7月31日の12

交流会では、婦人部の役割、事例発表、今後の展開など、活発に意見を交換しあい、あらためて家庭での運動展開の重要性を認識しながら、親たちの子どもに対する教育を再認識し、今後の運動に結びつけていくことを誓い、散会しました。

おらはの味っこ

(20)

石川タマさん(鷲ノ瀬)



昔は、このあたりの山にちよつと入っただけで、たくさんのきのこを探ることができましたが、今は残念ながら、そうはいきません。最近、ノロ川方面に出かけ、ブナカノカなどを目当てに、ときどき山に出かけています。

随分と昔の話になりますが、キクラゲを二回程採ったことがありますが、背負ってくるのが大変でしたが喜びも大きく、楽しかった思い出の一つになっています。

今回、ご紹介する「マイタケとブナカノカ」は、香りもよく、皆さん喜んで食べてくれます。是非一度お試しください。

マイタケとブナカノカのから揚げ

【材料】
・マイタケ
・ブナカノカ
・ちくわ
・塩
・こしょう

【作り方】
①マイタケ、ブナカノカは塩、こしょうで下味をつける。

②ちくわは、縦に二つに切り、切った方の面に包丁の目を入れた面が外側になるように丸めて、ようじでとめる。
(花が開いたようになり、仕上げりがきれいになる)塩、こしょうで下味をつける。
③①②にかたく粉をまぶし、油であげる。

新年祝賀会

出席いただける方は
12月20日までにお申し込みを

日時 1月7日(火) 午前10時30分
会場 コミセン

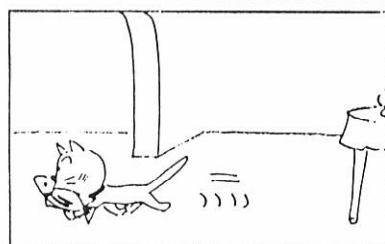
- 内容
・年頭のあいさつ (10:30~)
・新春講演会 (11:00~12:00)
「国際化に向けて」
講師 NHK解説委員 前田一郎氏
・祝宴 (12:00~)

■会費 2,000円

■申し込み
前田支所・コミセン・前田公民館・町おこし対策課・森吉町商工会

さわやか君

西村 宗



保育園の入園申し込み 1月11日までに

「平成4年度の入園申し込みを12月21日から1月11日」までに受付しますので、次の入園基準により申し込みください。

定員は米内沢150人、前田60人で、申し込み用紙は役場、支所、各施設にありますのでご利用ください。

……… 入園基準 ………

児童の母親が、次のいずれかの事情にある場合です。(しかし、その家庭の母親以外の方が保育できる場合は除かれます。)

- (1)家庭外労働 (2)家庭内労働 (3)妊娠中であるか、出産後間がない (4)病気中であったり、身体に障害を有している (5)家庭内の病人を常時看護している (6)家庭の災害復旧に当たっている (7)母親がいない家庭 (8)町長が認める前各号に類する状態にある場合。

※母親の出産や病気、母親以外の保育のできる人(祖母等)が病気で保育できない場合は医師又は助産婦の証明書が必要です。

◎浦田、森吉の保育園、根森田児童館を希望する方は、その施設に直接申し込みください。

また、五味堀、新屋布の年長(5歳)を除く4歳以下の場合も直接児童館へ申し込みください。

児童手当の請求をお早めに

平成4年1月1日から児童手当が次のように改正されますので、平成3年1月2日以降に一人目のおおさんが生まれた方は12月中に役場福祉保健課へ認定請求を行ってください。

●改正の主な内容●

	現 行	改 正 後
支給対象	第2子以降	第1子以降
支給期間	小学校入学前	3歳未満
支給額	第1子	5,000円(月額)
	第2子	2,500円(月額)
	第3子以降	5,000円(月額)

※今回の改正で対象となる第1子は平成3年1月2日以後に生まれた児童で、それ以前に生まれた児童は対象となりません。また現在支給されている児童(第2子以降)の今後の対象は次のとおりで、平成6年ではすべて3歳未満に統一されます。

- ①平成3年12月31日で満5歳以上は12月で支給対象外(12月分まで支給)
- ②平成4年で満5歳③平成5年で満4歳④平成6年で満3歳。
- ②③④は、その誕生月で支給対象外(誕生月まで支給)

赤石 関保 栄子 新町 阿城 本町 大曲 大町 柴部 美幸 渡部 美幸 松岡 美幸 水木 正幸 庄司 登美子 加賀 達也 菅原 真由美 高岡 勇蔵 北岡 カヅ江 庄司 卓矢 永井 久美子 三浦 隆雄 山田 美紀子

赤石 関保 栄子 新町 阿城 本町 大曲 大町 柴部 美幸 渡部 美幸 松岡 美幸 水木 正幸 庄司 登美子 加賀 達也 菅原 真由美 高岡 勇蔵 北岡 カヅ江 庄司 卓矢 永井 久美子 三浦 隆雄 山田 美紀子

ご結婚
おめでとう

岸野 由希 (智一・長女) 前田駅前
工藤 大樹 (貴広・二男) 大岱
吉田 晴勇 (廣・二男) 物瀬
庄司 奏佳 (武徳・長女) 前田駅前
松橋 奏佳 (武徳・長女) 前田駅前

お誕生
おめでとう

10月16日～11月15日 受付分

町の人口

平成3年10月末現在
住民登録人口

男 4,374人(-12)
女 4,821人(-12)
計 9,195人(-24)
世帯数 2,718世帯(-7)

東京ふるさと森吉会より十万円を台風19号の見舞金としていただきました。心よりお礼申し上げます。

災害見舞金

拾得物満期返礼金六千円を社会福祉協議会へ役立ててくださいと匿名で寄付がありました。心よりお礼申し上げます。

寄贈

一万円 大町 安藤 キヨ
二万円 松 栄 佐藤 美千雄
三万円 根 森 三浦 英雄
三万円 下 川 端 庄司 恭子

善意

香典返しにかえて

社会福祉協議会に善意が届けられました。ご厚意に感謝申し上げます。

佐藤 ナミ(78)美千雄母 松 栄
久住 金雄(57)ミエ夫 浦 田
安藤 徳蔵(81)キヨ夫 大 町
櫻田 ミサ(60)勝夫妻 本城 荒町
三浦 一美(59)英雄父 根 森 田
春日 藤雄(52)キクエ夫 神 成
庄司 清美(39)清吉長男 鍛冶 町

12月25日は固定資産税3期の納期限です。忘れずに納めましょう。

